

# 鴨川市江見3地区学校施設等統合整備検討委員会第1回会議の概要について

## 前回会議の概要

第1回会議であるため教育長から各委員へ委嘱状、任命書の交付が行われた。役員の選出が行われ、委員長に久保正二委員、副委員長に斎藤 剛委員が選出された。

## 議事（1）江見3地区学校施設等統合整備の予定等について

長谷川学校教育課長補佐が資料2、資料3を用いて検討委員会の今後のスケジュール予定について、資料4を用いて旧江見中学校施設の改修前の利用状況について、資料5、資料6を用いて旧江見中学校敷地の現状と幼保一元化施設の配置案についてそれぞれ説明を行った。

その後、スケジュール予定及び施設の配置場所についてそれぞれ質疑応答が行われた。

## 委員から出された意見・質問等について

### ① スケジュール予定等について

- ・ 今後の会議予定等について質問があり、第2回を8月7日、第3回を8月27日予定であることを回答し、了承していただいた。
- ・ 会議場所について、江見3地区での開催を希望する意見があったが、駐車場の確保や暑さ対策等から市役所で開催とすることとなり、了承していただいた。
- ・ 次回会議までに資料を事前に配布するよう要望があり、通知文に間に合うよう努力することを回答した。

### ② 施設の配置計画について

- ・ 資料6の配置図内に駐輪場があることについて、小学生の自転車通学を考えているのか確認があり、保護者を想定したものであることを回答した。  
また、駐車場内の備蓄倉庫についても質問があり、学校は地域の避難所であることから、今現在あるものを移動しないで活用していく考えである旨を説明した。
- ・ 旧中学校の校舎を使った場合に増築の必要はないのか確認があり、部屋数は足りているため増築の必要はなく、また、増築が必要になった場合でも、敷地に余裕があることを説明した。
- ・ 資料6の中の三角形の表示について確認があり、入口を表すことを説明した。
- ・ 園庭と校庭の区切りについて確認があり、フェンスで区切る案、建物で区切る案等が考えられるが、今後決めていくプランの中で決定していきたいと回答した。
- ・ 第2回、第3回も施設について集中審議を行うのか、通学方法等についても並行して審議を行うのか確認があり、通園、通学に関しては父兄から多くの意見が出されることが予想されることから、そういう意見を吸い上げていきたいとの要望をいただいた。

これについては、第2回、第3回は施設整備について集中審議を行い、9月以降に通学方法などについても取り組んでいきたい旨を回答した。

- ・ 設計業者はどこなのか、また、どういう学校にしていきたいなどの要望を設計業者に出しているのかという質問があり、設計事務所は榎本建築設計事務所であると回答した。

また、旧江見中学校敷地に建設することで、0歳から12歳までの交流が可能になるなど、新たな教育活動が展開できるといったメリットを説明した。さらに、統合することで新たな教育構想が必要になることから、3小学校の校長先生が定期的に打ち合わせを行っていくこと、また、今後、校長先生方の意見等も聞きながら新しい統合小学校のコンセプトを、検討委員会の中でお示ししたいと回答した。

- ・ 学童保育の施設についても考慮して欲しいと要望があり、これについては各地区説明会でも要望のあった事項であり、旧江見中学校校舎であれば、施設に余裕があるので対応可能なことなどを回答した。
- ・ ロータリーの計画について、便利な反面、車が次々に入ってくると、歩いている子どもの安全を守るには問題があるのではと質問があり、ロータリーはスクールバスの乗降がしやすいスペースとして考えており、保護者の送迎は基本的にプール棟の前で考えていることや、フェンス等を設置し、車との事故がないよう分離していきたい考えを示した。

また、具合の悪い子どもへの対応等も考えた設計を行うよう要望があった。

## 議事（2）その他

次回会議について、8月7日（水）午後7時から市役所7階会議室で開催することで日程調整を行った。

## その他、委員から出された意見・質問等について

- ・ 統合小学校は平成27年度から開校することだが、来年度の曾呂小学校は人数が少なくなり、複式学級になると聞いている。複式学級となることは決定なのか。また、1年だけなので、猶予措置はないのかという質問があり、教員の配置については千葉県教育委員会の決定事項であり、鴨川市教育委員会では決定できないこと。また、平成26年度は2、3、4、5年生の児童数が少ないため、複式学級の対象となってしまうこと。定数に決まりがあるため県教育委員会には要望していくが、教員が減った場合にはどうしても複式学級が出来てしまうことなどを説明した。

また、久保委員長（曾呂小学校校長）からは、国語や算数などの教科については、学力が低下しないように、現場で工夫していくという説明があった。

- ・ 本吉委員（江見小学校校長）及び庄司委員（太海小学校校長）から、3小学校で統合に向けて学校運営や教育課程、学校管理について準備委員会を設立し、話し合いを始めており、手始めに交流行事を計画しているなどの活動報告があり、今後、細かなことがわかればこの場で報告していきたいとの発表があった。